

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Apr.2012

4

No.618

特集
耀く未来に向け
思いを一つに



求む！女性のチカラ
新しい仲間を
募集しています





特集
かがや
**耀く未来に向け
思いを一つに**

「人が、自然が、歴史と文化が、そして未来が耀く猪苗代」
を町の将来像に定めた第六次猪苗代町振興計画。
このたび、その後期計画が策定されました。
この町を耀かせるためには、どのような取り組みが必要か
皆さんと一緒に考えたいと思います。



Pick Up
今月のイベント

本町で初めての
女性消防団員が入団

町消防団の辞令交付式は4月1日、町役場正庁で挙行され、団幹部や団員ら175人に辞令が手渡されました。
その中に、少し緊張した様子の団員が3人。その正体は、本町初となる女性消防団員です。今回入団したのは、第3分団の五十嵐浩美さん、古川和美さん、加藤瑞穂さんの3人。
土屋孝彦団長は、あいさつの中で女性団員の加入に触れ「住宅用火災警報器の啓発活動などますます厚みが増し、効果的な活動ができるだろう」と期待を寄せました。
古川さんは「父が消防団に入っていたので、その活動を見ていた。自分も地域に貢献したいと思い、入団を決めた」。加藤さんは「同級生の古川さんと制服がかっこいい、女性でも入団できるかなと冗談で話していた。誘われたときに決め手となったのは、お土産の「大福」と話し、互いに笑い合いました。
新入団員を代表して宣誓した五十嵐さんは「東日本大震災で、地域の結束がなければ、地域は守れないと感じた。活火山である磐梯山や猪苗代湖のある猪苗代では、いつでも自然災害が発生する可能性がある。女性ならではの視点で消防活動に励みたい」と抱負を述べました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 **猪苗代**

Apr.2012
4
No.618

今月の表紙



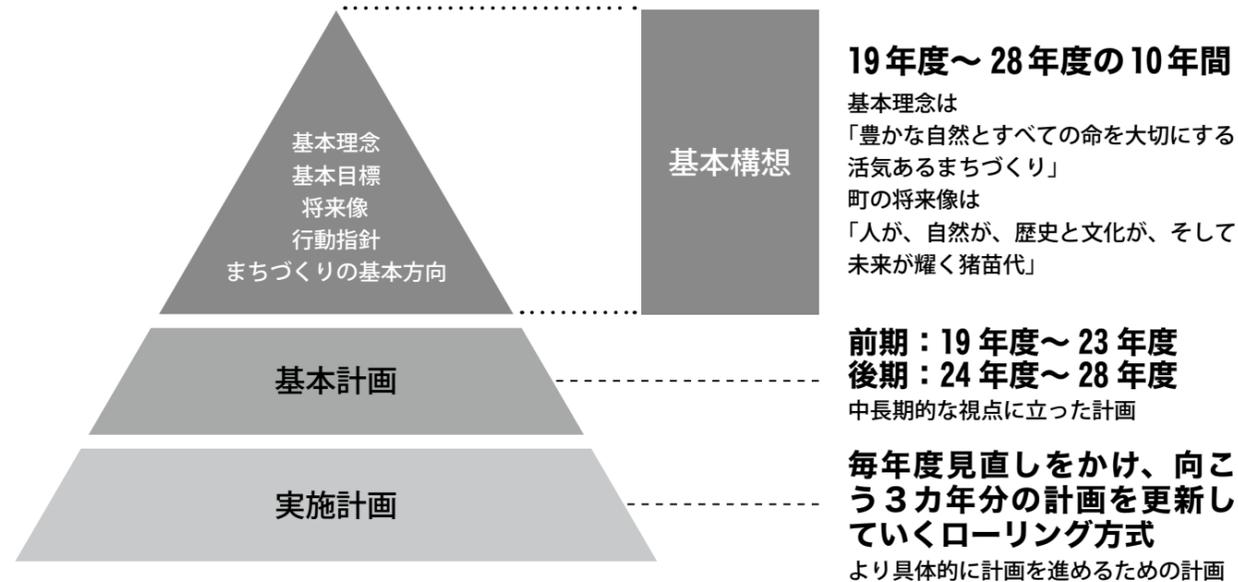
【撮影日】 4月1日
【撮影場所】 町役場

Pick Up でも紹介した女性消防団員の皆さん。女性団員がもっと増えれば、新しい地域貢献の形が見えるかもしれないと話し、「女性消防団員になりたい仲間を募集します。あと彼氏も」と笑わせました。

Contents — 【目次】

- 02 Pick up
- 03 特集 このまちを耀かせるのは？
- 10 さくらこども園開園 個人線量計測定結果
- 12 平成24年度予算 一般会計予算は76億円
- 14 スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO
- 16 まちの話題
- 18 笑顔でこんにちは／猪苗代そば紀行／保健だより
- 20 学びの泉
- 22 いなわしろタウンページ
- 26 暮らしの情報広場
- 28 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

◆第六次猪苗代町振興計画の構成



19年度～28年度の10年間
 基本理念は
 「豊かな自然とすべての命を大切に
 する活気あるまちづくり」
 町の将来像は
 「人が、自然が、歴史と文化が、そして
 未来が耀く猪苗代」

**前期：19年度～23年度
 後期：24年度～28年度**
 中長期的な視点に立った計画

毎年度見直しをかけ、向こう3カ年分の計画を更新していくローリング方式
 より具体的に計画を進めるための計画

Plan 計画

今後5年間のまちづくりの指針
 それが「第六次猪苗代町振興計画後期計画」
 町民の幸せという最終目的に向かって、
 後期5年間の計画を定めました

町民の幸せをかなえるため、
 振興計画策定

振興計画は、町が目指す将来像に向けて、どのように進んでいくかを記したまちづくりの設計図です。

本町は19年4月に「第六次猪苗代町振興計画」を策定し、基本理念を「豊かな自然とすべての命を大切に
 する活気あるまちづくり」、町の将来像を「人が、自然が、歴史と文化が、そして未来が耀く猪苗代」と定め、その実現に努めてきました。

今回は、基本計画の前期5年間の終了から、事務事業の点検と評価を実施すると

もに、後期計画を策定しました。

計画の策定にあたっては、町民の代表や各関係団体の代表者20人で構成する猪苗代町振興計画審議会の皆さん、前期5年間の点検・評価をもとに、今後の社会情勢の変化に伴う緊急性や必要性、将来予測や財政状況などを加味したほか、東日本大震災からの復興なども鑑み、あらゆる面から慎重な審議をしていただきました。

前期計画と後期計画、その変更点は？

本年度からスタートする後期基本計画。前期計画からの変更

◇新しいまちづくり実現のための基本方向◇

1. 人が耀くまちづくり

地域や世代を越えた人と人との絆づくりを進め、子どもやお年寄りを大切に、互いに助け合いながら生きがいを持って生活できるまちづくりを推進します
【施策の概要】 少子化対策の充実、生涯福祉体系の確立、健康づくりの推進、学校教育の充実、生涯学習の推進、生涯スポーツの推進、人と人との絆づくり

2. 自然が耀くまちづくり

自然の恩恵と脅威を正しく認識し、後世に残すべき貴重な自然を損なうことなく、人と自然が共生するまちづくりを推進します
【施策の概要】 自然資源の保全、水環境保全と水資源の確保、自然資源の活用、治山・治水の推進、雪対策の充実

3. 歴史と文化が耀くまちづくり

会津藩祖・保科正之公、野口英世博士などの偉人や貴重な文化財など、この町の歴史・文化や伝統を大切に「いなわしろらしさ」の創造を目指します
【施策の概要】 地域文化の振興、「いなわしろらしさ」の再発見

4. 未来が耀くまちづくり

未来に生きる猪苗代町民に、より良いまちを残すため、社会資本の整備、産業の振興や震災からの復興などを推進し、未来に希望が持てるまちづくりに努めます
【施策の概要】 定住化の促進、国際化の推進、情報化の推進、産業の振興、社会基盤の整備、東日本大震災からの復旧・復興

点は、以下のとおりです。

●東日本大震災の影響で、本町を取り巻く環境が大きく変化したことから、「基本構想」に東日本大震災からの復旧・復興を追加。基本計画には、3項目を追加しました。

1. 「自然が耀くまちづくり」に、地熱エネルギーの活用を追加。
2. 「未来が耀くまちづくり」に、多機能型道の駅の整備を追加。
3. 「未来が耀くまちづくり」に、東日本大震災からの復旧・復興を追加。

※復興計画の推進のため、安全・安心な暮らしの確保、地域経済の再興、災害に強いまちづくりの実現、継続可能な再生可能エネルギーの導入を図ります。

●計画内容の変更、事業廃止などによる見直しを実施しました。
 ●施策体系を分かりやすくするため、複数に分かれていた同一目的の計画などを整理し、前期で321あった項目を216項目に整理しました。

本町の重要な課題である、少子高齢化対策の充実、生涯福祉体系の確立や地域産業の振興などは、引き続き計画に沿って進めます。このように、時代の変化に的確に対応しつつ、本町の目指す将来像を実現するため、町民の皆さんと一緒に後期計画に取り組みます。



前期計画の点検・評価をする審議会委員

前期計画の点検・評価

第六次猪苗代町振興計画前期計画については、昨年の9月と11月に開かれた、猪苗代町振興計画審議会での点検・評価を受けました。評価にあたっては、町の担当部署が「前期基本計画施策評価結果表」を作成。施策の進捗状況、内容や成果などを、3段階で評価し、今後の対応や課題などを記したこの表を基に、審議会委員の皆さんが審議を重ねました。結果はおおむね良好でしたが、東日本大震災の影響で、本町を取り巻く環境が大きく変わったことなどから、後期計画には、新たに3項目を追加しました。

D₀ 実行

計画を計画のまままで終わらせては意味がありません
計画を実行することが目的でもありません
計画の実行が、私たちの思い描くまちの将来像に、
私たちの幸せにつながっていることが重要です



観光客に、町の素晴らしさを説明する伝保人

私たちが目指す町の将来像を実現するために作られた後期計画では、その4つの基本方向にそれぞれ取り組むべき具体的な施策を設けました。

この計画が、計画のまままで終わっては意味がありません。また計画を実行することが目的ではありません。計画に取り組んだ成果が、私たちの思い描く町の将来像に、私たちの幸せにつながっていることが重要です。計画実現のための行動は、私たちの幸せにつながっているのか。施策に取り組む人の姿やその実施状況から検証します。

人が耀くまちづくり

○少子化対策の充実

子育てサロン日向ぼっこ

日向ぼっこは、子育て中の家族が気軽に立ち寄り、自由に遊び、親子同士の交流や情報交換などできる屋根のある公園のような場所です。子育ての相談に乗ったり、子どもとの接し方や遊び方のアドバイスをしたりしています。

日向ぼっこは、家族と子どもと一緒に遊ぶ施設ですが、利用者の中には、一時預かりをしてほしいという要望も多くあります。

そんな中、町が開園したことも園では、相談窓口となる子育て支援センターを設置し、一時預かりも開始しました。子育て家庭のさまざまなニーズに答えられ



子育てサロン日向ぼっこ
代表 鈴木サチ子さん

Voice

各自治体にこうした施設を
吉田 浩子さん

日向ぼっこは、週3~4回利用しています。広い場所で他の子どもたちと遊ぶことで、ストレス発散とコミュニケーション能力の向上が図れると思います。何度も通ううちに、顔見知りの友だちができるなど、いいことがいっぱいあります。うちは転勤が多いので、各自治体にこうした施設があるとうれしいですね。

Voice

一時預かりなどの充実化を
小檜山 由美子さん

日向ぼっこは、ルールや関わり方などを学び、子ども同士で成長していける場所です。子どもの成長を間近で見れるのがいいですね。町の子育て支援策の中に一時預かりがありますが、町民がもっと簡単に利用できるようにしてほしいです。カメラナの公園のような施設がもっと増えたらいいと思います。

るものと期待しています。これからも保健福祉課や子ども課などと連携を取りながら、日向ぼっこならではの活動を続けていきたいと思っています。

未来が耀くまちづくり

○社会基盤の整備

デマンド型乗合タクシー

町民バスに代わる新たな交通手段として、昨年の4月から登場したデマンド型乗合タクシー（猪苗代乗合タクシー）。

自宅から目的地までの送迎をするタクシーのような利便性と、乗り合い・低料金というバスのような特徴を兼ね備えた移動サービスです。

交通手段のない地域の人々が、自宅から乗り継ぎヤードまでの間を移動できるサービスで、これまでに延べ1860人（2月末現在）が利用しています。



Voice

乗合タクシーは高齢者の足
笠井 タツ子さん



8時の乗合タクシーに乗って、昼に帰れるという時間は、通院にはちょうどいい。前の日に連絡すれば、次の日には家の前に来てくれる乗合タクシーは、本当に便利。なくなると困る人が、町内にはたくさんいると思います。高齢者が病院に通う足として、これからも運行してほしいです。

4月からは、町内の各病院が乗り継ぎヤードに追加されるなど、さらなるサービスの向上に努めています。利用者の一人、渡部千賀子さんは「町民バスの頃は、バス停までが遠くて大変でした。乗合タクシーは自宅まで送ってくれるので助かります。帰りの時間が早くなったことも良かったです。利用者が、よく買い物をする場所が乗り継ぎヤードに追加されたら、より便利になると思います」と話しました。

民間交通機関とのバランスを保ちながら、交通空白地域の解消に努めます。

歴史と文化が耀くまちづくり

○地域文化の振興

いなわしろ伝保人会

いなわしろ伝保人の定義は「猪苗代と周辺地域の自然、生活文化や歴史など、独自の観光資源を見直すとともに、地元住民としてそれらの価値に誇りを持ち、観光目的で訪れる他地域の人びとや次の世代に、その魅力や意義を伝えていく役割を担う」ことです。

学校の登山と一緒に登ったり、猪苗代の歴史を話したりするの、子どもたちに猪苗代のことを知ってもらいたいから。磐梯山に登り、珍しい草花や噴火の後などを見せてあげると、彼らは目を輝かせます。史跡に行つて、石碑などの説明をしてあげると、猪



いなわしろ伝保人会
代表 江花俊和さん

※いなわしろ伝保人とは町の名所・旧跡、自然、伝統工芸や郷土芸能まで、町のことなら何でも精通している猪苗代観光の達人。愛するふるさとの語り部であるとともに、大切な観光資源を守り、次代へ伝えていくという役目も担っている。

苗代の歴史のすごさに感動してくれそうです。そういうことを分かってもらえた瞬間が、一番うれしいですね。子どもたちに地元の歴史を知ってもらいたい。これによつて郷土愛と誇りが生まれると思います。日本史や世界史を学ぶのは、その後でも遅くないと思います。大人でも、意外とこの町のことを知りません。猪苗代が観光の町ならば、町民一人一人が猪苗代の案内人になれるような、そんな町になることが大切なのではないかと思っています。

猪苗代には、まだまだ埋もれている宝がたくさんあります。宣伝や案内看板の設置など、行政は行政に、町民は町民にできることをしながら、一緒にまちづくりを進めていきましょう。



沼尻鉱山と軽便鉄道を語り継ぐ会
事務局 安部 なか さん

沼尻鉱山と軽便鉄道を語り継ぐ会の事務局を務める安部なかさんは、昭和43年に廃線となった沼尻軽便鉄道の歴史を、未来に残していこうと活動をしている一人です。軽便鉄道の写真集を出版したり、イベントに携わったりする中で、多くの人との協働があったと話します。「協働とは、思いを共有すること。軽便鉄道を大切に思う多くの人と、その思いを共有することができたおかげで、いろいろなことができたのだと思います。野矢俊文さん、小松

協働とは、思いを共有すること。

山六郎さんとは、売れなかつたら私たちが買い取るという条件で写真集を作りました。商工会青年部が始めた『懐かしの軽便鉄道を訪ねて』ウォーキングは、現在も続いています。軽便鉄道の歴史を、未来に伝えていくことが大事だという思いを、これだけ多くの人を持っていることがうれしいです」と笑顔で話します。

協働は、町と住民の間だけに限ったことではありません。住民同士が協力し合うことでも、大きな力になるということも、安部さんや同会の活動が証明しています。

「町では、緑の村に軽便鉄道のディーゼル機関車と客車を展示していますが、管理はしても活用はできていないと思います。私たちは、軽便鉄道を活用したい。まちづくりや観光資源につなげたい。そのためには、町と私たちが『軽便鉄道と沼尻硫黄鉱山は、猪苗代の経済的な基盤を作った大切な遺産である』という

思いを共有することが大切です。そうすれば活用する方法が見えてくる、いろいろなアイデアも出てくるのだと思います」と安部さんは話します。

軽便鉄道を産業遺産として残したい、活用していきたいと考えている同会の活動は、現在も協働とPDCAを繰り返しながら、その内容を広げています。

23年度は、会津信用金庫の地域貢献活動助成金を利用して冊子を作製。軽便鉄道の絵画展に出品してくれた吾妻小学校の児童に配布しました。

「地元の企業や小学校との協働ですね。こうした活動を通して、軽便鉄道や沼尻鉱山のこともっと知ってもらい、その価値を高めていきたいんです」と瞳を輝かせる安部さん。

同会の活動は、歴史の中に埋もれかけた軽便鉄道や沼尻鉱山に再び光を当て、見事に輝かせました。そして同時に、会員の皆さん自身を輝かせています。



町と町民が協働で取り組む、まちなか活性化交流拠点整備事業「結の里づくりプロジェクト」の活動の様子

Collaboration to Answer 協働から答えに

目指す将来像のために必要なことは？

どんなに素晴らしい理念を掲げても、いくら立派な計画を作っても、目的を実現しなければ「絵に描いた餅」です。振興計画の最大の目的は、町民の幸せ。それが実現しなければ、計画そのものすら意味を失ってしまいます。

具体的に計画を進めるための実施計画は、毎年度見直しをかけ、向こう3カ年分の計画を更新していくローリング方式をとっています。これは途中で計画の見直しが必要になった時に迅速な対応をするためです。見直しには、町民の皆さんの意見を反映させていくことはもちろん、PDCAサイクルなどの視点から、計画自体の質を高めていくことも必要です。

計画実現のためのもう一つの鍵「行政の効率化」

振興計画を円滑に進めるためには、行政事務の合理化、簡素化などを図りながら、行財政運営全般にわたる見直しや効率的な運営に努めることが必要です。効率的でスリムなまちづくりを推進、適正な人事管理と職員の資質向上、自主財源の確保や経

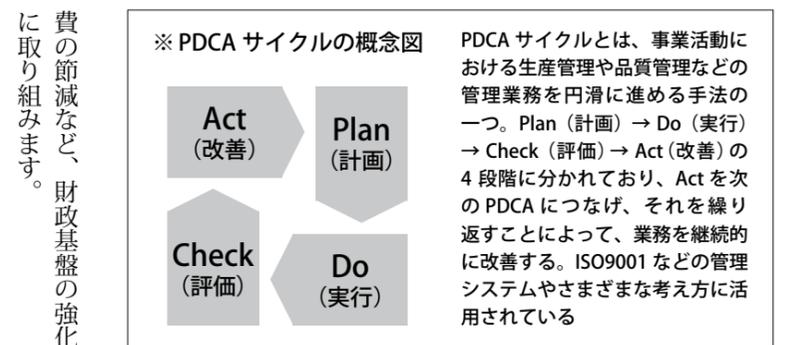
町の将来を一緒に考えることが必要な時期にきています。

「自分たちの住む町をこんな町にしたい」という思いを、自分たちの手で実現するため、住民と行政が、お互いの特性や立場を尊重しながら、住民がやるべきこと、行政がやるべきこと、一緒にやるべきことなど、役割を分担しながら、協力してまちづくりを進めていくこと。それが「協働のまちづくり」です。

町では、皆さんに町政への関心を深めてもらう場、意見を聞く場として、町政出前講座やワークショップなどを開催しています。皆さんの意見、要望や提案を施策に反映させる機会です。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

全ての猪苗代町民の幸せのために

東日本大震災や福島第一原発の事故は、放射性物質による環境汚染や風評被害などを引き起こしました。この被害は、これまでの町民生活や経済活動の根幹を揺るがすものでした。磐梯山や猪苗代湖に代表される豊かな自然、会津藩祖・保科正之公や野口英世博士などの偉大な先人、こうした祖先たちが私たちに残してくれた現在の猪



費の節減など、財政基盤の強化に取り組みます。

皆さんと町が手を取り合い「協働のまちづくり」を

地方分権が進んだことで、地方自治体は、ますます自由なまちづくりが可能になりました。一方で、住民のニーズは多様化しており、今までの行政主導型のまちづくりでは、住民満足度の高いまちづくりを実現することは困難な状況です。行政任せのまちづくりから脱却し、住民の知識や経験を生かしながら、

苗代を未来に引き継ぐことは、私たちの使命です。震災からの復興を盛り込んだ、未来を輝かせるための振興計画への取り組みは、町の最重要課題であると言えます。

振興計画の目的は、計画を実施することではありません。町民の皆さん一人一人が、幸せな生活を送り、人生を輝かせるためのものであります。そのためにあるのが、協働のまちづくりです。

計画を立て(Plan:計画)、行動し(Do:実行)、協働で取り組む(Collaboration:協働)、そして答えや目的にたどりつく(Answer:答え・目的)もう一つのPDCA。

自分のため、家族のため、誰かのために協働する町民一人一人の人生が輝けば、町全体では1万6000人分。町の未来を輝かせるのは、皆さんそのものです。

特集「輝く未来に向け 思いを一つに」終わり

※「第六次猪苗代町振興計画」については、広報と一緒に配布しました概要版をご覧ください。計画書を希望する人は、企画財務課に問い合わせください。

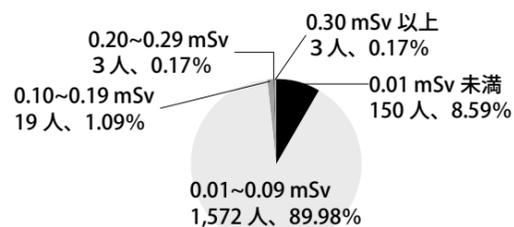
企画財務課 企画調整業務 ☎(62)2112



個人線量計測定結果 (第2回)の概要

測定値 (mSv)	人数	割合 (%)
0.01 未満	150 人	8.59
0.01 ~ 0.09	1,572 人	89.98
0.10 ~ 0.19	19 人	1.09
0.20 ~ 0.29	3 人	0.17
0.30 以上	3 人	0.17
合計	1,747 人	100.0

測定値ごとの人数と割合



1. 測定総数 1,747 人
2. 測定対象期間 12月2日～24年2月1日 (62日間)
3. 測定結果 測定対象期間の猪苗代町における自然放射線量相当量 0.11mSv を除いた数値

町内の平均値は 0.03 ミシーベルト

町内の妊婦と中学生以下の子どもに配布した、個人線量計の測定結果の概要を公表します。

測定対象期間は、23年12月2日から24年2月1日までの62日間で、この期間の猪苗代町の自然放射線量相当量の0.11mSv(ミシーベルト)以下(mSv)を除いた数値が測定結果になっています。

測定総数は1,747人で、最高値は0.34mSv、平均0.03mSvでした。国が示す暫定基準値1mSvに満たないと予測される0.16mSv以下が1,741人で99.66%を占めています。今回の測定結果に対する評価や助言などについては、福島県アドバイザリーグループに依頼し、あらためてお伝えします。

▼問い合わせ先
保健福祉課 健康づくり業務
(62) 2115

待望の新園舎が完成。 さくらこども園がスタート

さくらこども園の入園式は4月2日、同園で挙行され、0歳児から5歳児までの園児ら108人が元気を姿を見せました。

別府昭男園長、土屋重憲教育長のあいさつの後、前後公町長、江尻陽子長瀬小学校長らが祝辞を述べ、園児らの健やかな成長を願いました。多くの子どもが通うこども園は、集団活動や異年齢交流に必要な子ども集団の規模を守りながら、待機児童の問題も解消できる施設。その他にも子育て支援センターや一時預かりなど、地域の子育て家庭の需要に応じた機能を兼ね備えています。

幼稚園と保育所のそれぞれ良いところを生かしながら、両方の役割を果たしているこども園。町の少子化対策の一つとして、今後ますます期待が高まります。

▼問い合わせ先
こども課 こども園業務
(66) 2127



1_開園の様子。園生活のスタートに、わくわく、どきどきの子どもたち
2_やさしい自然光が差し込む廊下。木のぬくもりが感じられる / 3_園児の給食を作る厨房。最新式の調理器具が並ぶ / 4_天井も高く、広い保育室は、開放感にあふれている / 5_落成式後、関係者らがくす玉を割って園舎の完成を祝った

【見直しの考え方】

現在の規制値は、原発事故直後の状況に対応するために、原子力安全委員会の「飲食物摂取制限に関する指標」に沿って暫定的に設定されたものです。一般的に、この規制値に適合していれば健康への影響はないとされていますが、今後の長期的な状況に対応し、より一層食品の安全を確保するため、現在の暫定基準値を新基準値に引き下げることになりました。

4月1日から適用された新基準値は、左記のとおりです。

【改正の要点】

・暫定規制値では、1年間の

食品中の放射性物質の 基準値が変わりました

食品の許容被ばく線量は5mSvでしたが、新基準値では1mSvに引き下げられました。

・新基準値上限の放射性物質によって、仮に「飲料水」「牛乳」「乳児用食品」の汚染割合が100%、「一般食品」の汚染割合が50%であると仮定しても、各世代間において1mSv/年以下になるように基準値が設定されており、十分に安全性に配慮しています(現実的にはこのような放射性物質の汚染は想定されません)。

・「飲料水」は、全ての人が摂取するものです。代替えがきかず、摂取量も多いため、基準値が低く設定されています。

・乳幼児は、放射性物質に対して特別な配慮が必要であることから「乳幼児食品」の分類を新たに設けました。子どもの摂取量が特に多い「牛乳」の基準値が低く設定されています。

・新基準値適用まで準備期間が必要な、米・牛肉・大豆については、経過措置があります(米・牛肉は10月1日、大豆は25年1月1日から新基準を適用)。

▼問い合わせ先
会津保健福祉事務所
衛生推進課食品衛生チーム
(29) 5516

基準値の見直し内容 (単位:ベクレル/kg)

放射性セシウムの暫定規制値 ※1	
食品群	規制値
飲料水	200
牛乳・乳製品	
野菜類	500
穀類	
肉・卵・魚・その他	

※1 放射性ストロンチウムを含めて規制値を設定

放射性セシウムの新基準値 ※2	
食品群	基準値
飲料水 (飲用茶含む)	10
牛乳	50
乳児用食品 (粉ミルク・ベビーフードなど)	
一般食品 (上記以外)	100

※2 放射性ストロンチウム、プルトニウムを含めて基準値を設定

一般会計予算は 合わせて76億円

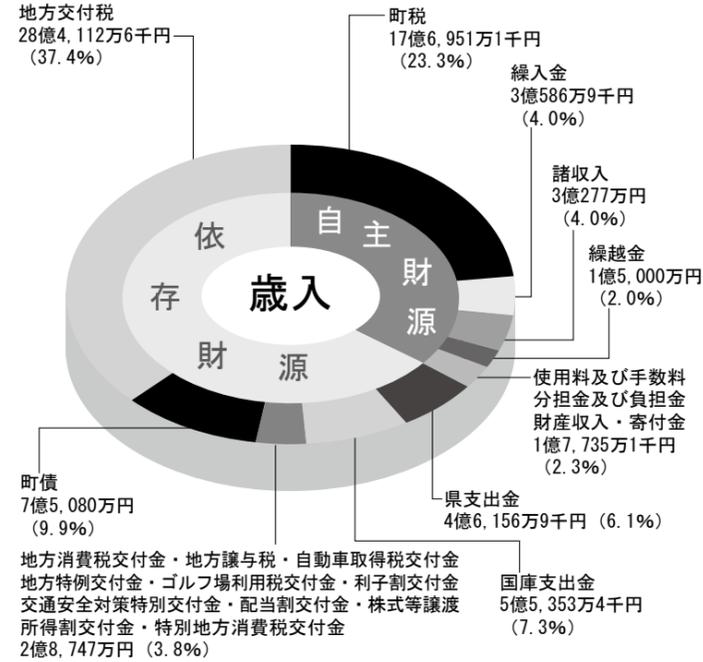
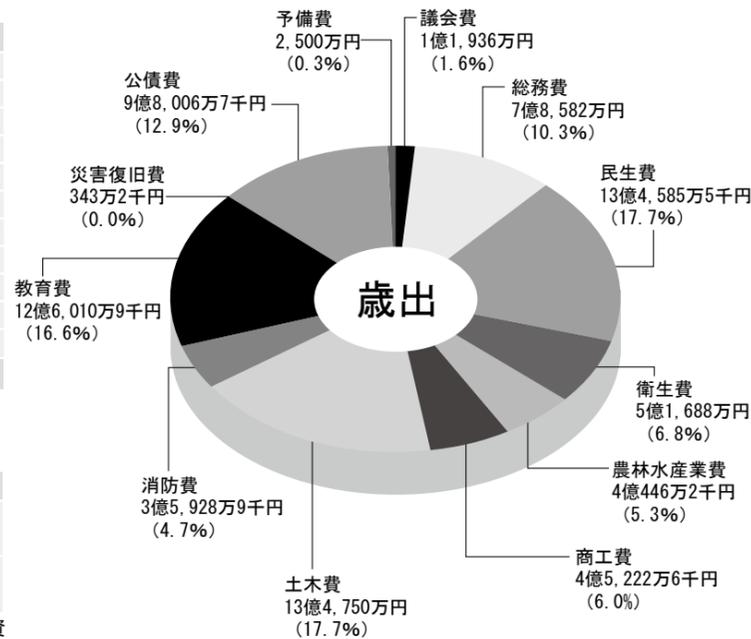
特別会計予算

会計名	予算額	対前年度比
猪苗代地区財産区	747万5千円	△27.0%
翁島地区財産区	258万9千円	20.1%
長瀬地区財産区	2,266万8千円	△0.2%
吾妻地区財産区	827万1千円	△0.1%
国民健康保険	17億4,846万7千円	2.8%
後期高齢者医療	1億5,754万1千円	△0.1%
介護保険	13億5,165万7千円	0.4%
下水道事業	6億7,204万1千円	△4.8%
特定環境保全下水道事業	1億4,482万2千円	0.4%
農業集落排水事業	2億8,834万8千円	73.8%
簡易水道事業	1億2,196万円	△2.7%
合計	45億2,583万9千円	3.1%

水道事業会計予算

区分	予算額	区分	予算額
収入	2億9,688万円 (対前年度比△5.7%)	収入	300万円 (対前年度比15.4%)
支出	2億9,106万円 (対前年度比1.7%)	支出	1億868万円 (対前年度比4.8%)

※資本的収支の不足額1億568万円は、当年度損益勘定留保資金などから補てんします。



町税の内訳

区分	予算額	対前年度比
町民税	5億1,739万1千円	2.9%
固定資産税	10億8,833万1千円	△5.1%
軽自動車税	3,403万4千円	1.3%
町たばこ税	1億1,044万3千円	△3.5%
特別土地保有税	1万円	0%
入湯税	1,930万2千円	△41.1%
合計	17億6,951万1千円	△3.3%

病院事業会計予算

区分	予算額	区分	予算額
収入	5,702万8千円 (前年度額 5,812万3千円)	収入	1,397万4千円 (同 1億3,931万円)
支出	6,135万2千円 (前年度額 6,259万3千円)	支出	1億6,218万6千円 (同 2億3,494万2千円)

※収益的収支の不足額432万4千円および資本的収支の不足額1億4,821万2千円は、基金から補てんします。

一般会計 歳入

歳入は大きく「自主財源」と「依存財源」の二つに分けられます。

「自主財源」とは、町が自主的に確保することができる財源のことです。町の主要な財源の一つである町税をはじめとして、使用料、手数料、分担金、負担金や財産収入などが挙げられます。

一般会計の主要な財源の一つである町税は17億6951万1千円(前年度比60.63万2千円の減)で歳入全体の23.3%を占めています(内訳は上の表のとおり)。このほか、財政調整基金などからの繰入金も3億586万9千円(前年度比2億4537万1千円の増)、雑収入などの諸収入が3億277万円、前

「依存財源」とは、国や県から交付される財源のことです。地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債などが挙げられます。

依存財源では、全体の37.4%を占める地方交付税が、28億4112万6千円(前年度比4467万6千円の増)。町債は、陸上競技場全天候型改修事業などを見込み、7億5080万円となりました(前年度比3710万円の増)。

町債の借入れに当たっては、交付税措置のある有利なものを選ぶなど、負担が軽減できるように努めました。国・県の負担金、補助金や地方消費税交付金など、依存財源の合計は48億9449万9千円となり歳入全体の64.4%を占めています。

一般会計 歳出

歳出では、厳しい財政状況の中、限られた財源の効率的な活用に努めます。行財政改革の推進により事務事業を徹底的に見直し、経費の節減・合理化を進める一方、重点施策を選別して編成しました。

歳出の17.7%を占める土木費は、町道や町営住宅の整備・管理、除雪などに使われる費用で、13億4750万円(前年度比2億274万4千円の増)となっています。これに続くのが、社会福祉や児童福祉などに使われる民生費です。全体の17.7%、13億4585万5千円(前年度比2億5451万5千円の増)を占めています。

その次に続くのが、幼稚園、小・中学校、生涯学習やスポーツ振興などに使われる教育費で、全体の16.6%、予算額は12億6010万9千円(前年度比2億9125万6千円の増)。

24年度の主な事業

- ▽陸上競技場全天候型改修事業 2億873万3千円
- ▽都市公園(ふるさと歴史館)整備事業費 2億793万5千円
- ▽社会資本整備総合交付金事業費 8663万1千円
- ▽放射線対策事業費 5416万9千円

Kindergarten



みどり幼、6年の歴史に幕

町内5幼稚園では3月16日、一斉に修了証書授与式が挙行されました。今年で閉園を迎えるみどり幼稚園では、男女合わせて9人が卒園を迎えました。

卒園児らに修了証書が手渡された後、鈴木勝義園長が「早寝、早起きと、朝ごはんをしっかり食べて元気な1年生として頑張ってください」と式辞。山本明子教育委員長が告辞を述べた後、前後町長、鈴木武喜町議会議長、長谷川千枝PTA会長らがお祝いの言葉を贈りました。

続いて催された閉園式では、鈴木園長が「新しい友だちをたくさん作ってください」とさくらこども園に移る園児ら6人を激励。園児らは、別れの言葉を述べた後、歌「さようなら ぼくたちの ようちえん」で思い出の詰まった園舎に別れを告げました。

平成18年の開園から74人の卒園児を送り出したみどり幼稚園。その歴史に幕が下ろされました。



写真上 「ここで過ごした1年間は宝物。みどり幼稚園さようなら」と別れの言葉を述べる園児ら
写真下 鈴木園長から修了証書を受け取る卒園児ら。4月からは1年生です

Elementary school



数えきれない思い出と共に

町内6小学校の卒業証書授与式は3月23日、各小学校で挙行されました。男子8人、女子10人が卒業を迎えた長瀬小学校では、卒業証書を受け取った児童一人一人が、壇上から感謝の言葉、中学生活の抱負や将来の夢などを発表しました。

江川浩校長は「中学校の3年間はあっという間。しっかりと目標を持ち、努力を重ねてほしい。つらいことがあったら、長瀬小のことを思い出して。先生たちは、これからも全員で皆さんを応援している」とはなむけの言葉を贈りました。

在校生からは「長瀬小での思い出を胸に、新しい未来にはばたいてください」とお祝いの言葉と歌が贈られ、卒業生らは6年間の思い出を振り返った後「先生や家族に大切に见守られ、育てられたことを忘れません。長瀬の新しい日々を作る後輩にバトンを渡します」と別れの言葉を述べました。



写真上 「おめでとう！」江川校長のお祝いの言葉と共に、卒業生一人一人に卒業証書が手渡された
写真下 マーチングやスポ少など、たくさんの思い出を胸にこの日を迎えた卒業生たち

スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO

Nursery school



小学校でも元気に頑張るぞ

町内3保育所の満了式は3月24日、各保育所などで挙行されました。さくらこども園の工事が続く川桁保育所の満了式は、学びいなどで開催され、男女合わせて7人が満了を迎えました。

別府昭男所長が保育証書を手渡した後「保育所で学んだ経験を、小学校生活で活かしてください。新しいさくらこども園では、川桁保育所の良い所を受け継いで、より質の高い幼児教育を続けていきます」とあいさつ。続いて前後町長が「満了のお祝いに『ありがとう』という世界一美しい言葉を送ります。ありがとうの気持ちを忘れず、小学校に行っても頑張ってください」とお祝いの言葉を述べました。

満了児らが「僕たち、私たちは、元気な1年生になります。今まで遊んでくれてありがとう」と在籍児にお別れの言葉を述べた後、「思い出のアルバム」を歌うと、父母の目には涙が浮かびました。



写真上 学びいなのステージ上で、満了児一人一人に保育証書が手渡された
写真下 大きな声で「お別れのことば」を述べ、家族や在籍児に感謝の気持ちを告げた満了児ら

Junior high school



3年間の思い出を胸に卒業

町内3中学校の卒業証書授与式は3月13日、各校で開かれました。猪苗代中学校では、105人の卒業生が勉強や部活動に全力で取り組んだ思い出の校舎を後にしました。菊池芳次校長は「卒業生は、互いに励まし合い、認め合いながら、さまざまな行事に積極的に取り組んでくれた。これからは自分の目標をしっかりと持ち、その夢に向かって前向きに力強く進んでほしい」と式辞。山本明子教育委員長の告辞に続き、大川原久夫副町長、渡部博幸副議長、渡部洋子PTA会長らが祝辞を述べました。

在校生代表の吉川大さんが「先輩たちは憧れの存在。あいさつや礼儀を伝統として引き継いでいく」と送辞を述べた後、卒業生代表の小板橋成彦さんが「猪中で学んだことの全てが一生の宝物。先生方の教えを忘れず、自分の夢を追い続ける」と力強く決意を述べました。



写真上 未来を見据えるように、しっかりと前を向いて退場する卒業生たち。その姿に会場からは大きな拍手が送られた
写真下 卒業生を代表し、答辞を述べた小板橋さん



冬山遭難の救助技術を学ぶ

猪苗代地区山岳遭対協が救助訓練



救助にあたっての注意事項に耳を傾ける参加者ら

町山岳会、警察署や消防署などで組織する猪苗代地区山岳遭難対策協議会は2月29日、猪苗代スキー場で冬山遭難救助訓練を実施し、万一の事故に備えました。

訓練には、同協議会の会員と猪苗代スキー場のパトロール隊員ら約30人が参加、スノーシューを履いての歩行訓練、ゾンデ棒を使った捜索訓練や雪洞づくりなどに取り組みました。

雪が降りしきる中での訓練となりましたが、参加者らは、救助技術や知識の向上のため、真剣な表情で訓練に取り組み、冬山の遭難事故防止に向けて決意を新たにしました。

火山災害への認識を新たに

学びいなどで火山防災講演会を開催



住民や消防団員など約400人が詰めかけました

磐梯町、北塩原村と本町で組織する磐梯山火山防災連絡会は3月11日、学びいなどで火山防災講演会「火山災害と防災対策」を開催しました。講演会は、震災から1年が経過したこの日に、あらためて火山災害について考えてもらおうと企画されたもの。

福島地方気象台の大嶋強火山防災官が磐梯山の現況などについて説明した後、内閣府火山防災エキスパートの池谷浩氏と杉本伸一氏が講演。池谷氏はハザードマップを活用し、いざという時は「逃げる勇気」を持つことが大切と訴え、杉本氏は防災教育の重要性や火山と観光との融合などについて話しました。

美しい猪苗代湖取り戻そう

水環境保全のため軽トラック寄贈



右から中村岳嗣事務局長、笠間猪苗代RC会長、大橋会長

県内のロータリークラブ(以下RC)で組織する、ロータリー猪苗代湖水環境協議会の大橋廣治会長、笠間正猪苗代RC会長ら5人は3月30日、町役場を訪れ、猪苗代湖の水環境保全活動に役立ててほしいと軽トラック1台を寄贈しました。

同協議会は、22年から湖水の浄化活動に取り組んでおり、その活動や町の清掃活動などに活用してほしいと寄贈を決めたものです。大橋会長は「郡山の発展を支えてきたのも猪苗代湖の水。県民の水源地の保護は、住民全体の急務」と述べ、前後町長に目録を手渡しました。

困難に負けず学んでほしい

野口英世記念館が避難児童に寄付



八子館長(右)から寄付を受け取る久米本校長(左)

野口英世記念館から町小・中学校長会への募金の贈呈式は3月2日、町役場で挙行され、同館の八子弥寿男館長が校長会の久米本哲夫会長(猪苗代小学校長)に浄財185,327円を手渡しました。

八子館長は「短期間にもかかわらず、多くの善意が集まった。子どもたちのために有効に使ってほしい」とあいさつ。久米本会長は「子どもたちの代理で受け取ります。避難生活を送る児童・生徒のために使わせていただきます」とお礼を述べました。

この募金は、野口英世記念館が被災した子どもたちのために募金箱を設置し、来館者などに呼びかけたものです。

音楽でつながった善意届く

本町の音楽教育振興のために寄付



前後町長(左)に寄付を手渡す関田さん(右)

東京都の中野坂上ウインドオーケストラの関田裕一さんは3月5日、町役場を訪れ、音楽教育など町の文化活動に役立ててほしいと6万円を寄付しました。

この寄付は、同オーケストラが昨年12月と3月に開催したチャリティーコンサートで、来場者や団員から募った善意。同オーケストラを主宰する関田さんが本町出身で、昨年12月に開かれたいなわしろ音楽祭に出演するなど、猪苗代吹奏楽団と交流していることから実現したものです。寄付を受けた前後町長は「皆さんの善意に感謝します」とお礼の言葉を述べました。

地域を守る消防団員に辞令

町消防団辞令交付式が開催される



土屋団長から各分団の代表に辞令が手渡された

町消防団の辞令交付式は4月1日、役場正庁で開催され、175人の消防団員に辞令が交付されました。

土屋孝彦団長は「先の震災では、多くの消防団員が犠牲になった。皆さんがけがをしたら、守れるものも守れなくなってしまう。自分の身を守るということを考え、細心の注意をはらって消防活動にあたってほしい」とあいさつし、各分団の代表者に辞令を手渡しました。新入団員を代表し、五十嵐浩美さん(第3分団)が「良心に従って消防の義務を遂行します」と宣誓、土屋団長から消防団の法被を受け取りました(関連2ページ)。

生活習慣を変えて認知症予防

猪苗代にもようやく春が到来しました。暖かくなると、外に出て動きたくくなりますよね。田植えの準備、畑の準備でわくわくしている人もたくさんいるのではないのでしょうか。

でも、心も体も健康でないと、そんな気持ちになれないのが人間です。今回は、いつまでもやりたいことができる体と気力を保ち、元気に生活するための方法を探っていきたいと思います。

認知症はとても身近な病気になっています

本町の高齢化率は30・1%。平均寿命が年々伸びている日本は、本格的な高齢化社会に突入しています。それに伴い、認知症の人も増加傾向にあります。2025年には、認知症の高齢者は300万人を超えると推計されています。85歳以上の高齢者の4人に1人が認知症にかかるとも言われており、私たちにとって身近な病気のひとつです。

しかし、年をとったからといって怖がったり、諦めたりする必要はありません。正しい知

- 【認知症を予防する食習慣の改善ポイント】
- ①肉よりも魚を食卓に
 - ②野菜や果物を積極的に
 - ③食塩をとりすぎない
 - ④甘いものは控える
 - ⑤水分補給は忘れずに
 - ⑥良く噛んで食べる

識をもつて対処し、生活の質の低下を防ぐことは可能です。大切なのは、日々の「生活習慣で予防すること」と「早期発見・早期治療」です。

生活習慣で予防

●認知症と生活習慣には深い関わりが：

近年の疫学研究結果などから、「食事」「運動」「休養」「喫煙」「飲酒」などの生活習慣が、発症に深く関わっていることが明らかになっていきます。認知症の危険因子となる高血圧、脂質異常症、糖尿病などの生活習慣病を予防する生活改善が、認知症予防にも役立ちます。

町では、介護予防事業にも積極的に取り組んでいます。少し外に出てみたい、何か少し勉強したいと思う人は、気軽に問い合わせてください。また、困ることがあれば、いつでも相談してください。

- 【活動的なライフスタイルを送るポイント】
- ①できるだけ明るく柔軟な思考を心掛ける
 - ②イベントに参加するなど、外出の機会を増やす
 - ③ニュースなど、新しい情報に敏感になる
 - ④趣味やボランティアなど、生きがいを見つける
 - ⑤思い切って禁煙。お酒は適量を守る

●「生活不活発病」も認知症の危険因子

趣味や運動、友人・知人との交流などに乏しい高齢者が、家に閉じこもりがちな生活を続けていると、運動機能や意欲・知力の低下が急速に進みます。

▼申し込み・問い合わせ先
保健福祉課 高齢者福祉業務
☎(62) 2115

▼開催日時 5月9日(水)
午前10時～正午

▼会場
学びいな 研修室A・B・C

「介護の悩み」一人で抱え込まないで

「認知症の家族を介護している人にお知らせ」

家族が認知症になったとき、責任感が強い人ほど「自分が面倒をみなければ」と抱え込む傾向にあります。しかし、認知症は、適切な介護を長期的に行う必要がある病気です。介護する側の心身が疲れ切ると、適切な介護が続けられなくなる恐れもあります。

そこで、同じ境遇にいる人同士が集まり、日頃思っていることや悩んでいることなどを思い切り語り合い、心のリフレッシュを図る場を設けました。どなたでも気軽に参加してください。



大好きなお父さんとお母さんの間でごきげんな友希くん

友だちがたくさんできるように「友」。東日本大震災後に生まれた希望の光で「希」。友希くんの名前には、両親のそんな思いが込められています。

あさかともき 安積 友希 くん

平成23年4月生まれ
～四ツ谷
悠也さん・弘子さん夫婦の長男

「友希は誰にでも笑顔で、人見知りしません。お出かけしても、お店のレジでも笑顔を振りまいてますね」と笑顔で話すのは、お父さんの悠也さんとお母さんの弘子さん。11カ月を迎え、一人で歩けるようになった友希くんは、家の中を探検したり、家事をする弘子さんの後をついて回ったりと元気がいっぱいです。夜泣きをする友希くんをあやすのは弘子さんの担当。そんな弘子さんをゆつくりさせてあげたいと、料理が得意な悠也さんも自分で作ります。「おむつの交換も慣れたもの。イクメンで助かってます」と笑う弘子さん。

そんな両親の優しさに包まれ、友希くんの笑顔は今日も輝いています。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎(62) 2111

猪苗代そば紀行

Inawashiro soba travelogue

今月号から「猪苗代そば暖簾の会」加盟店を紹介する新コーナー「猪苗代そば紀行」を始めます。第1回は「芳本茶寮」さんです。

落ち着いた店構えで、お座敷からは磐梯山を眺めながら食事ができる、観光客からも人気のお店です。平成10年、町が「蕎麦の里宣言」をしたことを契機に、メニューに手打ちそばが加わりました。

そばは、更科系のそば粉に、香りを出すため石臼引きのそば粉を混ぜた十一そば。つるつとした喉越しが特徴の、上品なそば。

人気メニューは、町内でも珍しい祝言そばが食べられる「祝言そばセット(1400円)」。鶏肉とゴボウのだしが食欲をそそります。冷たいそば、温かい祝言そばとてんぷらが味わえるお得なセットです。

ランチメニューのそばは、1000円で提供しています(平日のみ)。

定休日 不定休
☎(62) 5515

山麓のお食事処 芳本茶寮

(親方 梶 兼次さん)



「宴会や法要など、町内の皆さんも気軽にお出でください」と親方の梶さん。(右)

一番人気の祝言そばセット



学習講座のお知らせ

◇成人向け◇

【お茶の子彩々】

お茶の子とは、お茶に添えて出されるお菓子のこと。さいさいは、はやし言葉です。お茶の子がお腹にたまらないものであることから、手軽で簡単な様子を表します。気軽にお茶を楽しんでみませんか？

- ◆期日：①5月25日 ②6月8日 ③6月22日
④7月13日 ⑤7月27日 ⑥8月10日
⑦8月24日 ⑧9月14日 ⑨9月28日
⑩10月12日 ⑪10月26日 ⑫11月9日
- ◆時間：午後7時～午後8時30分(毎月2回、金曜日)
- ◆講師：茶道裏千家 熊倉宗久先生 青木宗寛先生
- ◆定員：10人(初心者) ◆料金：毎回500円(材料費含)

【籐細工教室】

籐を使って、楽しく製作。おしゃれでステキなオリジナル『手提げかご』を編んでみませんか？

- ◆期日：①5月15日
②6月5日(火曜日/全2回)
- ◆時間：午前9時30分～正午
- ◆定員：15人
- ◆料金：材料費実費負担



【大人のガーデニング入門】

自然の素材を使う作業には、癒しの効果があると言われています。土や植物に触れて、その感触を楽しんでみませんか？初めての人も大歓迎です。一緒に苔玉を始めましょう。

- ◆期日：5月8日(火)
- ◆時間：午前9時～午前11時30分
- ◆定員：10人 ◆料金：1,000円(材料代含む)
- ◆この後は6月に鉢づくり、9月に秋の花の講座を予定しています。詳しくは後日お知らせします。お楽しみに。

【英会話教室】

アラン先生と一緒に、楽しく生きた英語を勉強しましょう！

- ◆期日：①5月8日 ②5月22日 ③6月5日
④6月19日 ⑤7月10日 ⑥7月24日
- ◆時間：初級クラス(中学校英語程度)
午後6時30分～午後7時25分
中級クラス(高校英語程度)
午後7時35分～午後8時30分
- ◆定員：20人 ◆料金：無料

【百人一首に挑戦】

「小倉百人一首競技かるた」を学び、日本の伝統文化に触れてみませんか？初めての人や学生さんも大歓迎です。

- ◆期日：①7月14日 ②8月25日 ③9月15日
④10月27日 ⑤11月24日(土曜日/全5回)
- ◆時間：午前10時～正午 ◆講師：鈴木邦子先生
- ◆定員：20人 ◆料金：無料

【オモシロ漢字教室】

硬い漢字も柔らかく。遊び心満載ですが中身は本物です。黙って聞いてりゃ実力ガンガン、上がるか下がるかはあなた次第？

- ◆期日：①5月11日 ②5月25日 ③6月8日
④6月22日 ⑤7月6日 ⑥7月20日
⑦9月7日 ⑧9月28日 ⑨10月12日
⑩10月26日 ⑪11月9日 ⑫11月30日
- ◆時間：午前10時～正午(金曜日/全12回)
- ◆定員：20人 ◆料金：無料

【一人で着物を着てみ隊】

「自分で浴衣や着物が着られるようになりたい」という皆さん。まずは浴衣から挑戦してみましょう。

- ◆期日：①5月7日 ②5月14日 ③5月21日
④6月4日 ⑤6月11日 ⑥6月18日
⑦7月2日 ⑧7月9日 ⑨7月16日
- ◆時間：午後6時30分～午後8時30分(月曜日/全9回)
- ◆講師：装和着装協会講師
川井島子先生
- ◆対象：着付けに興味がある人
- ◆料金：月1,000円



【韓国語教室】

アンヨハセヨ～！文字の発音から日常会話まで、韓国語の基礎を学びます。

- ◆期日：①5月10日 ②5月24日 ③6月7日
④6月21日 ⑤7月12日 ⑥7月26日
⑦9月6日 ⑧9月20日 ⑨10月11日
⑩10月25日 ⑪11月8日 ⑫11月22日
- ◆時間：初級クラス 午後6時30分～午後7時25分
中級クラス 午後7時35分～午後8時30分
- ◆定員：20人 ◆料金：無料

学習講座のお知らせ

◇子ども・保護者向け◇

【親子リトミック教室】

リトミックってなあに？ピアノのリズムに合わせて体を動かし、感性や集中力を養います。

- ◆期日：①5月23日 ②6月20日 ③7月25日
④8月22日 ⑤9月19日 ⑥10月24日
⑦11月21日 ⑧12月12日
- ◆時間：午前10時30分～午後0時30分(全8回)
- ◆対象：未就園の幼児と保護者(25組) ◆料金：無料

【こども英会話教室】

アルファベットや簡単な会話を楽しみながら、アラン先生とお友達になろう。

- ◆期日：①5月9日 ②5月23日 ③6月6日
④6月20日 ⑤7月11日 ⑥7月25日
- ◆時間：幼児コース 午後6時30分～午後7時
小学生コース 午後7時10分～午後7時40分
- ◆対象：小学生以下の子ども20人程度 ◆料金：無料

【すくすくファミリー】

お父さんやお母さんと一緒に、いろいろなことに挑戦してみよう。

- ◆期日：①5月15日 ②6月14日 ③7月13日
④8月9日 ⑤9月20日 ⑥10月11日
⑦11月7日 ⑧12月6日 ⑨1月11日
- ◆時間：午前10時～正午 ◆料金：実費負担
- ◆対象：未就園の幼児と保護者(25組)

【こどもクッキング～】

簡単なお菓子や料理づくりに挑戦しよう。おうちの人もきっとビックリするよ。

- ◆期日：①5月19日 ②6月16日 ③7月28日
④9月15日 ⑤10月20日 ⑥11月17日
⑦12月22日 ⑧1月19日 ⑨2月16日
- ◆時間：午前10時～正午(土曜日)
- ◆対象：小学生20人 ◆料金：実費負担

新しい図書館への意見を募集します

図書館と歴史情報館の併設施設として建設することになった町ふるさと歴史館(仮称)。その建設概要説明会を開催します。町民が集い、学習する施設として整備したいと思っておりますので、皆さんの忌憚のないご意見をお聞かせください。

- ◆日時：4月20日(金) 午後6時30分
- ◆場所：学びいな 研修室ABC
- ◆対象：どなたでも参加できます。

コンサート開催のお知らせ

わらべ歌、童謡、歌曲、合唱のコンサートを開催します。皆さんのお越しをお待ちしています。

- ◆期日：5月13日(日) ◆会場：学びいなホール
- ◆時間：午後1時30分開演 ◆料金：1,000円
- ◆出演者：津金久子(ソプラノ) 須藤さやか(ソプラノ)
萩久保良子(ピアノ) 渡部智恵子(指揮) 鈴木ひとみ
(ピアノ) ブルーレイクハーモニー
- ◆問い合わせ：津金きく江 ☎(62)3356

教育委員会コラム

第二十四回

ロータリー車が大量の雪を巻き上げ、あつという間にダンプの荷台をいっぱいにする。大成功に終わったスペシャルオリンピック。その駐車場を確保するために行われた除雪の風景である。

十八世紀、イギリスで始まった「産業革命」は、近代への幕開けであり、重工業へ移行する第二次産業革命、そして原動力の第三次産業革命と続く。ひとことで言えば、産業革命は、人間を肉體労働から解放した革命でもあった。

同様に人間に大きな影響を与えつつあるのが「コンピュータ革命」である。このような言葉があるかどうかは別として、最近のコンピュータ、パソコンや携帯電話などの発達、普及は驚くばかりである。コンピュータは、言うまでもなく「脳髓の革命」であって、機械が人間の脳みその代わりをするわけで、言わば知的労働からの解放である。

極端に言えば、人間は強い肉體も考える頭もなくして済んでしまうのだ。その便利さや楽なことは、昔とは比較にならないが、それで全てよしと言えるほど話は単純ではない。機械に頼り過ぎた結果、砂糖漬けにされたように心身共にふやけ、考えが浅く、自己肥大化したわがまま人間の増加傾向を強く感じる。

今こそ、健全な精神と強靱な肉體を取り戻し「マンパワー」の回復に努めるべきであろう。(土屋)

人事

町職員の人事異動を お知らせします

町職員が4月1日付で異動しました。()内は旧職名。

退職【3月31日付】

- ▼熊谷喜一(上下水道課長)
- ▼鈴木基司(教育総務課長)
- ▼五十嵐慎一(総務課主幹兼行政管理業務主任)
- ▼前後幸吉(農業委員会事務局次長兼農地業務主任)
- ▼宇南山晃(町民生活課主任技能員)
- ▼薄美作(生涯学習課主任運転手)
- ▼長沼真知子(教育総務課主任調理士)
- ▼栗城美帆(保健福祉課栄養士)

異動【4月1日付】

- ▼参事兼総務課長(総務課長) 渡部大助
- ▼課長職
- ▼会計管理者兼会計室長(上下水道課主幹兼水道管理業務主任) 秋山義徳
- ▼建設課長(企画財務課主任主査兼財務業務主任) 森田茂夫
- ▼上下水道課長(会

- 計管理者兼会計室長) 後藤新一
- ▼議会議務局長(農業委員会事務局局長) 榎原源法
- ▼農業委員会事務局長(議会事務局局長) 菅原弦
- ▼教育総務課長(建設課長) 小松山勲
- ▼子ども課長(保健福祉課主幹兼保育所長) 別府昭男

課長相当職

- ▼保健福祉課主幹(保健福祉課主任主査) 佐藤邦枝
- ▼建設課主幹兼建設業務主任(建設課主任主査兼都市計画業務主任) 鈴木一郎

課長補佐職

- ▼総務課副課長兼行政管理業務主任(総務課主任主査兼収納業務主任) 田巻敏徳
- ▼保健福祉課副課長兼社会福祉業務主任(保健福祉課主任主査兼社会福祉業務主任) 浅井正博
- ▼上下水道課副課長兼水道施設業務主任(上下水道課主任主査兼水道施設業務主任) 神義明

課長補佐相当職

- ▼企画財務課主任主査兼財政業務主任(商工観光課主任主査兼商工観光業務主任) 佐藤重則
- ▼企画財務課主任主査(町民生活課主任主査) 兼田和子
- ▼町民生活課副主幹(町民生活課主任主査) 渡部加代子
- ▼農林課副主幹(農林課主任主査) 島影美江

- 鈴木忠則
- ▼税務課主査(生涯学習課主査) 佐藤すずい
- ▼税務課主査(商工観光課主査) 吉田一義
- ▼町民生活課主査(税務課主査) 石川夕香
- ▼保健福祉課主査(総務課主査) 大坂圭
- ▼保健福祉課主査(議会事務局主査) 小鮎牧子
- ▼商工観光課主査(商工観光課【福島県観光物産協会】主査) 半澤勇生
- ▼建設課主査(上下水道課主査) 荒川克司
- ▼建設課主査(農林課主査) 渡部守
- ▼建設課主査(教育総務課主査) 宇南山賢司
- ▼建設課主査(保健福祉課主査) 齋藤清人
- ▼建設課主査(上下水道課主査) 柳沼隆
- ▼上下水道課主査(建設課主査) 荒川徹
- ▼上下水道課主査(保健福祉課主査) 山内身和子
- ▼上下水道課主査(建設課主事) 大堀諭
- ▼議会事務局主査(保健福祉課主査) 渡部理恵子
- ▼教育総務課主査(建設課主査) 岡田仁
- ▼子ども課主査(税務課主査) 野口徹
- ▼子ども課主査(保健福祉課主査) 土屋恵子
- ▼子ども課主査(生涯学習課主査) 大坂千佳子
- ▼子ども課主査(教育総務課主査) 藤玲子
- ▼子ども課主査(保健福祉課主査) 武藤玲子
- ▼子ども課主査(教育総務課主査) 青木美緒
- ▼子ども課主査(生涯学習課主査) 青木美緒

- ▼子ども課千里幼稚園主任教諭(保健福祉課中ノ沢保育所主任保育士) 星野恵美子
- ▼子ども課猪苗代保育所主任保育士(保健福祉課猪苗代保育所主任保育士) 橋本公子
- ▼子ども課猪苗代保育所主任保育士(保健福祉課猪苗代保育所主任保育士) 長澤由美子
- ▼子ども課中ノ沢保育所主任保育士(保健福祉課中ノ沢保育所主任保育士) 遠藤千絵
- ▼子ども課中ノ沢保育所主任保育士(保健福祉課中ノ沢保育所主任保育士) 関矢香代
- ▼子ども課中ノ沢保育所主任保育士(保健福祉課中ノ沢保育所主任保育士) 金子幸代
- ▼猪苗代小学校主任調理士(千里小学校主任調理士) 齋藤由美
- ▼千里小学校主任調理士(保健福祉課中ノ沢保育所主任保育士) 井上裕子

担当の職

- ▼企画財務課主事(上下水道課主事) 佐賀祐志
- ▼生涯学習課主事(上下水道課主事) 近藤佳代子
- ▼保健福祉課主事(町民生活課主事) 福地喜代貴
- ▼上下水道課主事(総務課主事) 古川透
- ▼生涯学習課社会教育主事(国立

伊那市高遠町「保科正之公生誕祭」参加ツアー
**保科正之公ゆかりの地めぐりと
 講演会&国宝・松本城**

猪苗代の偉人を考える会が主催する「保科正之公生誕祭」参加ツアーの参加者を募集します。
 本町に眠る初代会津藩主・保科正之公が、青少年時代を過ごした伊那市高遠町を訪ね、生誕祭と講演会に参加し、高遠町の皆さんと交流を深めるツアーです。

- 開催日 4月28、29日(土・日)の2日間
- 参加費 20,000円(宿泊代、昼食代、資料代、観覧料、旅行保険代などを含む)
- 定員 20人(申し込み先着順)
- 日程 ◆4月28日 学びいなを午前6時30分に出発。国宝松本城や日本民俗資料館などを見学、伊那市の皆さんと交流会
- ◆4月29日 正之公ゆかりの地を訪問した後、生誕祭や講演会に出席します。学びいな到着は午後10時を予定
- 申し込み先 4月15日までに、学びいなに備え付けの申し込み用紙などで申し込んでください。
- 学びいな ☎(72)0180
- 猪苗代の偉人を考える会 鈴木 ☎080(3146)7130

- 農林課主任主査(農林課主任主査兼優良堆肥製造業務主任) 木下実
- ▼建設課主任主査兼都市計画業務主任(建設課主任主査兼建設業務主任) 森口勉
- ▼上下水道課主任主査兼水道管理業務主任(生涯学習課主任主査兼生涯学習業務主任) 鈴木敏
- ▼生涯学習課主任主査兼生涯学習業務主任(生涯学習課主任主査) 兼田芳宏
- ▼子ども課猪苗代幼稚園主任主査(教育総務課猪苗代幼稚園主任主査) 星恵子
- ▼子ども課猪苗代幼稚園主任主査(教育総務課千里幼稚園主任主査) 五十嵐桂子

- ▼係長職
- ▼税務課収納業務主任(上下水道課主査) 柴田敏和
- ▼農林課優良堆肥製造施設業務主任(保健福祉課主査) 古川達也
- ▼商工観光課商工観光業務主任(建設課主査) 安部庄英
- ▼農業委員会事務局農地業務主任(税務課主査) 林部伸
- ▼生涯学習課社会体育業務主任(企画財務課主査) 長谷川勲
- ▼子ども課中ノ沢保育所主任主査(教育総務課猪苗代幼稚園主任教諭) 渡部真理子
- ▼係長相当職
- ▼総務課主査(企画財務課主査)

相談



秘密厳守、お気軽に相談ください

行政相談委員に相談してみませんか

行政相談委員の定例相談を実施します。定例相談は毎月1回第3水曜日に開催しています。

▼猪苗代町行政相談委員
 宮沢 重正さん(下館)

☎(66)3995

- ▼開催日時 4月18日(水)、5月16日(水)
- ▼午後1時～午後3時
- ▼場所 町役場3階日本間
- ▼その他 相談無料・秘密厳守
- ▼問い合わせ先
 総務課 秘書広報業務
 ☎(62)2111

感謝状

田中稔務さんに町から感謝状を贈呈

固定資産評価審査委員会委員として、11年の長きにわたり活躍し、このたび退任された田中稔務さんに3月28日、町感謝状が贈られました。田中さんは、固定資産の適正な評価や異議申し立ての審査などで、町政の発展に尽力されました。

子育て

「ちびっコランド」で楽しく遊ぼう！

町では、親子の遊びの教室「ちびっコランド」を前期と後期の2回に分けて開催しています。今回は、前期の参加者を募集します。

子どもたちは友だちと思い切り遊ぶ場に、保護者の皆さんは情報交換やリフレッシュの場として楽しんでください。

▼対象
町内在住の2歳から4歳までの子どもと保護者 20組

▼問い合わせ先

☎024(962)7221
FAX024(962)7229

相談

告示

- ・第14号「充当通知書の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第15号「国民健康保険被保険者証無効告示」(町民生活課国保年金業務)
- ・第16号「不動産等の最高価申込者決定通知書の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第17号「猪苗代町食品等の放射性物質スクリーニング検査実施要領」(農林課課農林業務)
- ・第18号「公売通知書の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第20号「配当計算書の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第21号「差押解除通知書の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第22号「平成23年度固定資産税第3期督促状の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第23号「平成23年度国民健康

(以前参加したことがある人は除きます)

▼開催日

5月23日(水) 6月13日(水)
7月25日(水) 8月21日(火)
9月19日(水)の全5回

▼開催時間

午前10時から正午まで

▼会場

町農村環境改善センター

▼申込締め切り日

4月27日(金) ※定員になり次第、締め切ります。

▼申し込み・問い合わせ先

保健福祉課 健康づくり業務
☎(62)2115

お知らせ

福島地方支局郡山支局などが移転

福島地方支局郡山支局と仙台入国管理局郡山出張所が、4月16日から新住所に移転します。

▼問い合わせ先 総務課

☎024(534)1111

▼新住所 〒963-8035 郡山市希望ヶ丘31番26号

保険税6期督促状の公示送達について」(税務課収納業務)

- ・第24号「不動産等の最高価申込者決定通知書及び配当計算書の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第25号「平成24年第1回猪苗代町臨時議会招集」(総務課行政管理局業務)
- ・第26号「差押書の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第27号「平成24年第2回猪苗代町議会定例会招集」(総務課行政管理局業務)
- ・第28号「督促状(延滞金)の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第29号「国民健康保険被保険者証無効告示」(町民生活課国保年金業務)
- ・第30号「債権差押書の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第31号「平成23年度町県民税第4期督促状の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第32号「平成23年度国民健康保険税7期督促状の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第33号「猪苗代町指定給水装置工事業者告示」(上下水道課水道施設業務)
- ・第34号「不動産等の最高価申込者決定通知書の公示送達について」(税務課収納業務)
- ・第35号「配当計算書の公示送

● 24年度自衛官などの募集案内

詳しくは募集コールセンター(受付時間正午～午後8時)まで ☎0120-063792

募集種目	募集人員	資格	受付期間	試験期日	合格発表	入隊	待遇・その他
幹部候補生	一般・技術 (参考)23年度募集 ●一般男子 陸145人、海70人、空65人 ●一般女子 陸10人、海10人、空5人 ●技術 海20人 ※1	20歳以上26歳未満の人(22歳未満の人は大卒(見込み含む))。専門職大学院を除く大学院修士学位取得者(海上技術幹部候補生志願者は、理工学修士学位取得者に限る)と自衛官は28歳未満)	2月1日～4月27日	1次 5月12、13日(13日は飛行要員だけ) 2次 6月12～15日 3次(海・空飛行要員だけ) (海)7月9日～13日 (空)7月21日～8月9日	1次 6月1日(海・空飛行要員) 2次 7月2日(海・空) 最終(陸・海)8月3日(空)9月7日	25年3月下旬～4月上旬	入隊後約1年で3等陸・海・空尉・大学院(専門職大学院を除く)の修士学位取得者は2等陸・海・空尉
	歯科・薬剤 (参考)23年度募集 陸15人、海5人、空5人 ※1	専門の大卒(見込み含む)20歳以上30歳未満の人(薬剤は20歳以上28歳未満の人) ※2	2月1日～4月27日	1次 5月12日 2次 6月12～15日	1次 6月1日 最終 8月3日	25年3月下旬～4月上旬	歯科は入隊後約2カ月で2等陸・海・空尉。薬剤科は入隊後約1年で2等陸・海・空尉(旧4年制課程の卒業者は3等陸・海・空尉)。
医科・歯科幹部	(参考)23年度募集 陸5人、海5人、空5人 ※1	医師・歯科医師の免許取得者	①2月1日～4月27日 ②10月1日～10月19日 ※3	①5月18日 ②11月9日	①8月3日 ②25年2月8日	①24年10月上旬～中旬 ②25年3月下旬～4月上旬	1等陸・海・空尉から採用(経験年数などにより異なる)
技術海上幹部 技術航空幹部	(参考)23年度募集 海若干名、空5人 ※1	大卒38歳未満の人	4月27日～5月18日	7月2日	8月17日	24年10月	1等海・空尉～2等海・空尉で採用(経験年数などにより異なる)

(注) ※1：平成24年度の募集人員については、決定次第、自衛官募集ホームページなどでお知らせします。ご確認ください。
 ※2：学校教育法に基づく大学で、正規の薬学の過程(6年制の課程に限る)を修めて卒業した者(25年3月卒業見込みを含む)および薬剤師国家資格に関する経過措置により、薬剤師国家試験の受験資格がある者のうち、学校教育法に基づく大学院で正規の薬学の過程を2年以上修め薬学修士の学位を受けた者に限ります。それ以外は26歳未満となります。
 ※3：第1回で採用予定数を採用した場合、第2回は実施しない場合があります。

公告

- ・平成24年第1号「インターネット公告の公告について(第7号)」(税務課収納業務)
- ・第2号「職員(管理栄養士)募集公告」(総務課行政管理局業務)
- ・第3号「農用地利用集積計画の公告について(1月)」

公告

- ・平成24年第1号「インターネット公告の公告について(第7号)」(税務課収納業務)
- ・第9号「平成24年度土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧について」(税務課賦課業務)
- ・第10号「平成24年度公共下水道事業受益者負担金の賦課区域について」(上下水道課下水道業務)
- ・第11号「平成24年度特定環境保全公共下水道事業受益者負担金の賦課区域について」(上下水道課下水道業務)

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成24年2月29日現在)

1 犯罪発生状況					
町村別	年別	平成24年	平成23年	増減	増減率%
猪苗代町		7	12	-5	-41.7
磐梯町		5	5	0	0.0
裏磐梯		5	4	1	25.0
計		17	21	-4	-19.0

罪種別	町村別		猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	24年	23年	24年	23年	24年	23年	24年	23年
窃盗犯計	6	11	3	5	4	4		
空き巣								
金庫破り								
事務所荒らし								
出店荒らし								
倉庫荒らし								
侵入盗その他								1
置き引き	2							
車上ねらい				1	2	1		
部品ねらい								1
脱衣場ねらい								1
自販機ねらい								
万引き	1	4						
職場ねらい			1					
さい銭盗								
畑荒らし								
スキー	2	6	1	2	1	1		
スキーボード盗								
非侵入盗その他	1		1	2		1		
自動車盗								
オートバイ盗								
自転車盗			1					
その他の乗り物盗								
暴行・傷害								1
詐欺・横領								
遺失物等横領				1				
器物損壊		1	1					
その他の刑法犯	1							
総計	7	12	5	5	5	4		
増減			-5	0		1		

◎4月20日から5月9日まで、春の行楽期における地域安全運動を実施します。戸締まりや隣近所への声掛けで、空き巣被害を防止しましょう。

2 交通事故状況

死亡事故	0	0	0	0	0	0
増減	0		0			0
人身事故	20	23	5	1	0	0
増減		-3	4			0

◎春になり、子どもが一人で外出する機会が多くなります。保護者は子どもに安全指導を、ドライバーは慎重な運転をするように努め、悲惨な交通事故を無くしましょう。

募 集

夏休みを海外で過ごし 子どもの国際性を養う

文部科学省が所管する(財)国際青少年研修協会では、夏休み海外派遣事業の参加者を募集しています。

- 日程 7月26日～8月14日(8～18日間、事業により異なる)
- 内容 アメリカ、イギリス、オーストラリア、サイパンやカンボジアなどの諸外国で、ホームステイ、ボランティア、文化交流、地域見学や野外活動などを実施
- 対象 小学3年生～高校3年生
※5月12日、福島テルサで事業説明会を実施します。資料請求や詳しい内容については、下記に問い合わせてください。

☎(財)国際青少年研修協会
☎03(6459)4661
✉info@kskk.or.jp
URL <http://www.kskk.or.jp>

お知らせ

なみえかあちゃんズがエコクラフトの展示会

震災後、浪江町から猪苗代リゾートホテルに避難していたなみえかあちゃんズの皆さんは、同ホテルが避難生活を送る人たちのために開催した、多彩なイベントに励まされたそうです。その中の一つが、紙バンド

で籠などを作るエコクラフトです。現在は、それぞれ仮設住宅で暮らす皆さんが、猪苗代での生活を思い出しながら作った作品の展示会を開催します。ぜひ足を運んでください。



作品の一例

- 開催日時 4月16日(月)から4月20日(金)までの5日間
午前9時から午後4時まで
- 開催場所 猪苗代郵便局(ファッションセンターしまむら隣り)

NEXCO 東日本が高速道路の復旧工事を再開

NEXCO 東日本が、東日本大震災で被災した高速道路の本復旧工事を再開しました。規制区間では渋滞が予想されますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

- 工事期間 12月まで
 - 規制時間 昼夜連続車線規制(土・日・連休は工事を休止)
 - 工事区間 被災した東北道などの関東以北の高速道路
※詳細は「ドラぷら」で検索ください。
(<http://www.driveplaza.com/>)
- ☎ NEXCO 東日本お客さまセンター ☎0570(024)024

届 け 出

未登録の銃砲刀剣類を発見したら、登録を!

1. 未登録の銃砲刀剣類を発見した場合、次の手続きをしてください。登録審査会の開催日は下記のとおりです。

- (1) 発見届け出
未登録の銃砲刀剣類を発見したときは、まず最寄りの警察署に発見届を提出してください。
- (2) 登録の手続きの案内
発見届けが済むと、県教育委員会(県教育庁文化財課)から発見届出者に登録審査会の案内があります。
- (3) 登録審査会
登録審査会の案内を受け取ったら、速やかに登録審査会で審査を受けてください。登録審査会には次のものを持参してください。

ア 発見届をした銃砲刀剣類
イ 銃砲刀剣類発見届出済証(警察署から交付されたもの)
ウ 登録申請書(県教育委員会から送付されたもの)
エ 印鑑
オ 登録審査手数料 1件(銃砲刀剣類1振または1丁)につき6,300円分の福島県収入証紙。※福島県収入証紙は、当日会場となる合同庁舎の売店で取り扱っています。

カ 委任状(代理人に依頼する場合)
2. 登録銃砲刀剣類の所有者が代わった場合や登録証を紛失した場合は、次の手続きをしてください。

- (1) 所有者が変わった場合
新しい所有者が、登録証を発行した都道府県教育委員会に、20日以内に所有者変更届出書を提出してください。
- (2) 登録証を紛失した場合
所轄の警察署に遺失物届を提出してから、登録証を発行した都道府県教育委員会に登録証再交付申請書を提出。登録審査会の案内を受けたら

速やかに審査を受けてください。

紛失した状況により警察署は遺失物届の提出を求めないこともあります(福島県以外で登録した銃砲刀剣類でも、審査は県内で受けることになります)。

※再交付手数料(登録証を発行した都道府県の収入証紙で納入)福島県の場合は、1件(銃砲刀剣類1振または1丁)につき3,500円分の福島県収入証紙。

(3) 貸し付けまたは保管を委託する場合

登録証を発行した都道府県教育委員会に、貸付又は保管委託届出書を20日以内に提出してください。また、貸し付けなどが終了した場合は、速やかに貸付又は保管委託終了届出書を提出してください。

※注意事項 登録、所有者変更や再交付申請などの手続きを怠ると、不法所持になり罰則を受けることがありますので、速やかに手続きをしてください。

●平成24年度銃砲刀剣類登録審査会日程

- 第1回 5月24日(木)
いわき合同庁舎 南分庁舎3階大会議室 ※刀剣類だけ
 - 第2回 7月13日(金)
郡山市労働福祉会館 2階中ホール
 - 第3回 9月13日(木)
会津若松市合同庁舎 2階大会議室 ※刀剣類だけ
 - 第4回 12月6日(木)
福島県庁内会議室 ※刀剣類だけ
 - 第5回 25年2月21日(木)
郡山市労働福祉会館 2階中ホール
※審査会の時間は午前10時～正午、午後1時～午後3時までです。
※銃砲類の登録審査は、第2回と第5回だけです。お間違いのないようにお願いします。
※福島県収入証紙は、県庁と県内の各合同庁舎で販売しています。郡山市労働福祉会館では販売していませんので、ご注意ください。
- ☎県文化財課 ☎024(521)7787

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
メッセージは削除しました。ご了承ください。

町の人口

24年3月1日現在の現住人口	15,843人
世帯数	5,006戸
出生	7人
転入	30人
死亡	25人
転出	13人

今月の納期	1期分
(納期限5月1日)	●上下水道使用料 4月分

- 固定資産税
- 上下水道使用料

▼使い方もよく分からないカメラを手に、初めて一人で撮影に臨んだ猪苗代小学校の入学式。あの時主役だった1年生は、今年、中学3年生になります▼16年から8年間担当した広報から、保健福祉課に異動しました。このメタボリックボディで健康づくり業務。役場の信用失墜が心配です▼8年間の取材の中で、本当に多くの皆さんに協力していただきました。忙しい中、快く取材に応じてくださった皆さん。本当にありがとうございます。本苗代をよろしくお願ひします。(大坂)

編集後記

4月の献血日程

4月26日(木)

午前9時00分から
午後5時00分まで

町役場で全血献血を実施します。
400ミリ献血にご協力ください。



みんなの美術館

4月は猪苗代小学校のお友達の作品です

Our Museum



※作品は4年生時制作

「きょうりゅうの夏」

自分が小さい頃着ていたTシャツを使って作りました。ボタンはきょうりゅうの目、パイナップルは昆虫のえさにするなど、工夫しました。細かいところまでかっこよくできたと思います。



渡部剛太さん(5年)



山住 優菜さん(6年)

「百人一首をしているところ」

台紙が黒い上に机の色が暗いので、札や服の色は明るめにしました。作品に動きが出るように、うでの位置も工夫しました。考えたとおり上手に出来ました。



※作品は5年生時制作

食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No. 179

ささみのチーズ焼き

(骨粗しょう症予防)



【材料】4人分

ささみ 4本(200g²)・コショウ 少々・小麦粉 小さじ2・溶き卵 2個・粉チーズ 大さじ4・ケチャップ 小さじ8・ブロッコリー、トマト 合わせて70g²

【作り方】

- ① 筋を取ったささみにコショウをふり(塩はふらない)、両面に小麦粉をまぶします。
- ② ブロッコリーは小房に分けて茹で、トマトは4等分に切ります。
- ③ ①に溶き卵をつけ、粉チーズをふりかけます。
- ④ ③をオーブントースターで7～8分焼きます。
- ⑤ 器に②と焼きあがった④を盛り付け、ケチャップを添えたら出来上がり。

【一人当たりの栄養量】 エネルギー 123kcal、塩分 0.5g²

※このほかに漬け物以外の野菜料理を2品足すと、さらにバランスが良くなります。

■一口メモ■

私たちの生活には欠かせない調味料である塩は、動脈硬化を進め、さまざまな病気のもとになります。塩で下味をつけなくても、材料の表面に味をつければ、少ない調味料でおいしく食べることができます。「下味の塩」抜いてみてはいかがですか？